事 業 名	内容
ビューティフル・ウィンドウズ 運動(地域防犯力の向上・ 防犯まちづくり事業) 【防犯パトロール事業】	刑法犯認知件数をさらに減少させ、区民の体感治安の向上を図るため、A-メールでの不審者情報や声かけ事案を参考にパトロールを実施しました。
ビューティフル・ウィンドウズ 運動(地域防犯力の向上・ 防犯まちづくり事業) 【特殊詐欺対策事業】	特殊詐欺対策として、以下の事業を実施しました。 ◆自動通話録音機を無償貸与 ◆アポ電入電地区の情報提供をもとに、青パト防犯パトロールによる特殊詐欺の注意 喚起を実施
ビューティフル・ウィンドウズ 運動(地域防犯力の向上・ 防犯まちづくり事業) 【自転車盗難対策事業】	自転車盗難対策として、以下の事業を実施しました。 ◆区営駐輪場に自転車の盗難防止を啓発するボイスセンサーを設置(75台) ◆被害の多い自宅敷地内での盗難を防止するための啓発チラシの配布やポスターを掲示(チラシ約40,000枚配布)
ジェネリック医薬品普及事業	ジェネリック医薬品に替えた場合の差額をお知らせする通知を令和3年10月と令和4年2月の2回送付しました。 ◆ジェネリック医薬品差額通知送付経費1,032千円
ビューティフル・ウィンドウズ 運動(美化推進事業・生活 環境保全対策事業)	【美化推進事業】 10、11月に町会・自治会、事業所、保育園、学校等の団体が清掃活動を行う 「秋のごみゼロ地域清掃活動」を実施しました。 ◆参加者数 30,515人 ◆参加団体数 751団体 【ごみ屋敷対策】 樹木等含む41件の相談を受け、45件(継続対応分含む)を解決しました(令和3年度累計相談件数81件、累計解決件数81件)。 【不法投棄対策】 不法投棄対策】 不法投棄処理個数は3,524個(前年同月比861個減、19.6%減)、不法投棄通報協力員の登録者数は4,171人、民有地の不法投棄対応支援を46件実施しました。 【落書き対策】 東京2020大会に向けた取り組みとして、通報・発見件数91件(10月~3月)に対し、106件(継続対応分含む)の消去対応を行いました。 【放置自転車対策】 区内4か所の移送所と9か所の自転車駐車場で「不用自転車の無料引き取り事業」を実施し、4,008台の持ち込みがありました。
孤立ゼロプロジェクト推進事 業	地域における見守り活動を推進し、区民が社会的孤立状態になることを防止するための取組みを実施しました。 ◆高齢者実態調査を344世帯で実施しました。 ◆自主的に見守り活動を行う「わがまちの孤立ゼロプロジェクト」登録団体96団体のうち55団体が、コロナ禍においても工夫をしながら見守り活動を実施しました。 ◆累計調査世帯数 48,920世帯(うち支援につながった世帯数 4,630世帯)

令和3年度下半期に実施し7	
事業名	内 容
介護予防事業	新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を徹底して、高齢者の健康寿命の延伸を図るため、様々な介護予防事業に取り組みました。 ◆はつらつ教室(教室型) 室内で体操や健康体力づくりなどの教室を開催しました。 ・会場:17か所 回数:11回 参加者:999人 ◆はつらつ教室(プール型) 水中ウォーキングをメインとした健康体力づくりなどの教室を開催しました。 ・会場:2か所 回数:19回 参加者:63人 ◆パークで筋トレ 専門指導員の指導のもと、公園や広場を利用して、安全・気軽に健康体力づくりができる教室を開催しました。 ・会場:34か所 回数:420回 参加者:16,009人 ◆ウォーキング教室 歩き方の基礎を学んだり、区内外のコースを気軽に歩きながら健康体力の維持・向上を目指す教室を開催しました。 ・コース:2コース 回数:28回 参加者:449人 ◆はじめてのフレイル予防教室 介護予防チェックリストの結果、フレイル予備軍と判定された方に対して、短期集中型(1クール=全12回実施)で体力測定、筋カアップ、口腔・栄養指導などの講座を開催しました。 ・会場:25か所 回数:30クール 参加者:276人 ◆みんなで元気アップ教室 自主グループ立上げを目的とした教室(1クール=全10回実施)でしたが、外出自粛で低下した体力を取り戻す内容に変更して開催しました。 ・会場:26か所 回数:47クール 参加者:446人 ◆元気アップサポーター養成研修 既存の自主グループの活動継続のコツを学べる教室(1クール=全8回)、運動指導のロールプレイングやグループワークを実施しました。 ・会場:5会場 回数:5クール 参加者:45人 ◆体カ測定会 自分の健康状態を気軽に知ることを目指し、自主的な介護予防活動のチェックができる測定会を実施しました。 ・会場:20か所 回数:36回 参加者:267人
地域包括ケアシステムの推進	「地域包括ケアシステムビジョン」に基づき、団塊の世代がすべて75歳以上となる2025年に向けて、高齢者が安心して可能な限り住み慣れた地域での生活を続けることができるよう「足立区版地域包括ケアシステム」の構築に取り組みました。 ◆医療・介護連携の推進 ・在宅療養支援窓口相談件数:165件 ・地域ケア会議の実施回数:20回 ◆認知症初期集中支援の推進 ・相談件数:2件※上半期継続案件 ・早期発見のための訪問支援 ・訪問人数:775人 ◆あだちお部屋さがしサポート事業に関連した 単身高齢者の住宅確保に向けた費用助成 ・家賃債務保証:2件 ・少額短期保険:6件 ・見守りサービス:8件

令和3年度下半期に実施し 事業名	内 容
生活困窮者自立支援事業	生活に困っている方からの様々な相談をお受けし、一緒に解決方法を探しました。また、複数の相談を1か所でお受けするために、弁護士等の専門家を招いた出張総合相談会を開催しました。 ◆〈らしとしごとの相談センター相談受付件数 3,628件(電話対応を含む。) ◆出張総合相談会開催日数 17日相談受付件数 225件 ◆就労に向けた準備を整えることを目的とした就労準備支援を委託により実施しました。利用者 67人 ◆主に中学生を対象としたマンツーマンの学習支援と安心して過ごせる居場所の提供を委託により実施しました。施設数 7か所(拠点施設4か所、ブランチ(分室)3か所) 登録者 345人
大学病院整備の支援事業	令和4年2月15日に足立区大学病院施設等整備費補助金交付審査会を開催し、補助金の交付を決定しました。 その後、審査会からの答申を受け、事業者からの請求に基づいて40億円の補助金交付を令和4年3月に行いました。
感染症対策の充実	新型コロナウイルス感染症対策として、以下の事業を行いました。 ◆医療提供体制支援として、PCR検査外来の医療従事者への危険手当、入院を要する疑い患者用病床確保支援、入院を要する疑い患者に対応する医療従事者への危険手当を支給実績:11医療機関 ◆自宅療養者へパルスオキシメーターの貸し出し実績:1,168台 ◆感染拡大した際、陽性者に対して迅速な対応を可能にするため、ショートメールを活用して病状等を確認実績:31,702件 ◆第6波において足立区PCR検査予約専用ダイヤルを開設開設:令和4年1月11日
歯周病予防事業 【20歳(歯タチ)の歯科健診】	成人歯科健診のスタート年齢である20歳を対象に「前歯のクリーニング」を特典として付加し、受診者数の増加に努めました。 ◆受診者数 415人
健康あだち21推進事業 (糖尿病対策)	◆あだちベジタベライフ協力店掲示物メンテナンス委託の実施(190店舗) ◆第7回子どもの健康・生活実態調査の実施(調査票配付数 小1:5,003人) ◆11月糖尿病月間 ・ベジタベチャレンジ(ちょい増し野菜の食事の 写真と気を付けたことを応募)応募数127人 ・ベジチェック(推定野菜摂取量の測定)196人 ・スポーツ振興課、公園管理課と連携:ウォーキングチャレンジや健康器具が ある公園を紹介 ◆ベジチェックによる測定(11月1日~1月31日、472人)

事業名	内 容
こころといのちの相談支援 事業	◆ゲートキーパー研修(初級)の実施 【対象者】区職員 【延べ参加者】163人 ◆ゲートキーパー研修(中級)の実施 【対象者】区職員 【延べ参加者】63人 ◆小・中・高等学校特別授業「SOSの出し方教育」の実施 (DVDを活用した担任教諭による授業実施と保健師の授業実施の2方式) 【担任教諭実施校】8校 計764人 【保健師出張校】9校 計957人 ◆インターネット・ゲートキーパー事業の実施(10月~3月) 【キーワード検索件数】40,593回 【ホームページクリック数】2,304回 【相談者】48人
エネルギー対策の推進【温室効果ガス排出削減】	省エネ活動や再生可能エネルギーの活用を促進し、地球にやさしい低炭素社会を実現するため、各種補助を行いました。 <補助件数> ◆太陽光発電システム設置費補助金交付決定件数 96件 金額 19,623,000円 ◆省エネリフォーム補助金交付決定件数 132件 金額 6,471,000円 ◆節水型トイレ設置費補助金交付決定件数 97件 金額 2,884,000円 ◆蓄電池・HEMS設置費補助金交付決定件数 95件 金額 4,684,000円 ◆家庭用燃料電池システム設置費補助金交付決定件数 47件 金額 2,350,000円 ◆家庭用燃料電池システム設置費補助金交付決定件数 47件 金額 17,656,000円 ◆東合住宅・事業所等LED照明設置費補助金交付決定件数 86件 金額 17,656,000円 ◆集合住宅・事業所等LED照明設置費補助金交付決定件数 39件 金額 3,740,000円 ◆エアコン購入費補助金交付決定件数 138件 金額 9,555,000円
ごみの減量・資源化の推進	感染リスク対策を十分に行い、資源の行政回収を安定的に継続しました。 ◆行政回収量19,031t(前年度比346t減) ごみの減量に向けて、生ごみ処理機等への購入費補助およびパネル展で食品ロス削減啓発を行いました。 ◆生ごみ処理機・コンポスト化容器の購入費に対する補助交付決定件数 111件 金額 1,170,800円 ◆「環境パネル展」における食品ロス削減に向けた冷蔵庫収納術の紹介実施日 12月4日~5日場所 北千住マルイ参加者 373人
ビューティフル・ウィンドウズ 運動 【防犯まちづくり事業】	◆ながら見守り参加登録 ・令和3年度下半期(10~3月)登録者655人 ・累計登録者2,486人